



ハートCROSS  
東京在宅のMindを表す  
愛の心を表す

Heartに包まれたat home  
家の入り口  
生命の守護神「四天王」を表す

治療のやさしさ  
Yellowは太陽の色  
暖かさ・愛・寛大・平和・幸せを表す

訪問ケアの「C」

### *Symbol Mark design Philosophy*

訪問療養マッサージの東京在宅サービスのシンボルは、ハートのLinkageによって現出した十字形Crossに温かく包まれたat homeをデザインしたものです。ハート(Heart)は広く(知・情・意)を含む心・愛情・良心を表徴するものであります。

Heartは、西洋の紋章学では、人間愛、隣人愛、神への愛、神の人間への愛をあらわします。また、比喩的に愛情、温情、献身、親切の寛大、自己犠牲、誠実な心を意味するものです。東洋では古来より清らかさを重視して「心こそ大切なれ」「心の財(たから)第一なり」と言われ、経文に「心如工画師」一心はたくみなる絵師のごとし」と説かれています。

一方、十字形(Cross)は古く5千年前から人間の姿をあらわす印(しるし)として、世界各地で使用されてきたもので人間生命のシンボルであったものです。古代ギリシャではCrossは「新生」をあらわしエジプトでは生まれてくる「生命」をペルシャ神話においては「光と真理の神」をあらわしローマでは「都市の守護神」をまた、ヘブライ人にとっては、Crossはメシアのしるしであり、愛と救済と勝利「聖なる英知」とされています。4世紀にキリスト教のシンボルとなり、世界に広がっていきます。

この歴史的流れを得て今日では、十字形は、信仰、救済、慈悲、希望、真実、健康、幸福、幸運の象徴として国際赤十字のRed Crossや、多くの病院、診療所、救護施設や安全のシンボルとして多元的に使用されています。このHeartとCrossの素晴らしい意味を抱擁して、お年寄りや通院が困難な方への訪問療養マッサージによって、病気や障害など、お身体のご不自由な方の苦しみを癒し、身体機能の回復に貢献していくために尽力して行く、東京在宅サービスのCorporate MindとMissionを明示したものです。

*Design by H. Ieshiki*